

政令番号22 フィプロニル

各都道府県での届出事業所以外からの「排出源別排出量/使用目的別使用量」(平成30年度)

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量/使用量(kg/年)							合計
		裾切以下 事業所	自動車等 移動体	塗料	洗剤・ 化粧品等	農薬	農業用以外 殺虫剤	その他	
1	北海道					6.4E+1	4.9E+1		112.6
2	青森県					7.0E+2	1.6E+1		718.2
3	岩手県					4.2E+1	4.9E+1		90.4
4	宮城県					3.4E+1	9.8E+1		132.1
5	秋田県					9.9E+1	2.4E+1		123.1
6	山形県					1.5E+2	3.3E+1		181.6
7	福島県					2.3E+2	4.9E+1		276.2
8	茨城県					1.6E+2	1.4E+2		302.1
9	栃木県					1.8E+2	7.9E+1		258.1
10	群馬県					2.0E+2	7.9E+1		283.5
11	埼玉県					2.2E+2	2.2E+2		442.1
12	千葉県					2.9E+2	1.4E+2		425.4
13	東京都					1.1E+2	5.5E+2		660.9
14	神奈川県					1.8E+1	2.6E+2		276.8
15	新潟県					4.6E+2	1.2E+2		582.3
16	富山県					7.6E+1	3.3E+1		108.8
17	石川県					6.8E+0	3.9E+1		45.6
18	福井県					2.6E+2	3.3E+1		292.4
19	山梨県					4.7E+1	4.0E+1		86.9
20	長野県					6.8E+1	1.4E+2		206.3
21	岐阜県					1.4E+2	9.9E+1		240.2
22	静岡県					3.0E+2	2.3E+2		539.0
23	愛知県					3.3E+2	2.5E+2		579.2
24	三重県					4.9E+1	1.3E+2		175.2
25	滋賀県					1.6E+1	4.4E+1		60.3
26	京都府					5.4E+1	8.3E+1		137.2
27	大阪府					6.5E+1	2.4E+2		304.2
28	兵庫県					6.2E+2	1.3E+2		745.1
29	奈良県					8.4E+1	4.4E+1		128.4
30	和歌山県					3.5E+1	8.8E+1		123.2
31	鳥取県					3.5E+2	1.5E+1		368.4
32	島根県					8.4E+1	1.9E+1		103.2
33	岡山県					2.8E+2	5.0E+1		331.0
34	広島県					6.8E+2	6.9E+1		753.4
35	山口県					2.4E+2	6.9E+1		311.0
36	徳島県					1.2E+2	3.8E+1		156.5
37	香川県					5.0E+2	1.9E+1		521.9
38	愛媛県					6.3E+1	6.0E+1		123.1
39	高知県					1.9E+2	3.0E+1		220.0
40	福岡県					5.5E+2	1.9E+2		734.9
41	佐賀県					2.7E+2	6.2E+1		334.4
42	長崎県					2.1E+1	6.7E+1		88.3
43	熊本県					1.3E+3	6.3E+1		1,326.1
44	大分県					8.0E+2	3.9E+1		840.5
45	宮崎県					3.3E+2	9.6E+1		430.0
46	鹿児島県					1.2E+3	2.0E+2		1,370.1
47	沖縄県					1.5E+3	4.3E+1		1,512.9
	全国					1.4E+4	4.6E+3		18,163.2